



たくさんの人が耳を傾けた講演会

**男らしさ女らしさ って何だろう**  
二月二十一日、大仁市民会館で、男女共同参画講演会「メディアの中のおとこらしさおんならしさ」を行いました。フェリス女学院大学教授の諸橋泰樹先生から、メディアに意図的に作られた女性像・男性像についての話を聞きました。講演では、テレビCMに登場するある家族について、男女共同参画の視点を取りいれながら分析してみるというワークショップも行いました。参加者は、男らしさ・女らしさにとらわれず、一人ひとりが自分らしく生きることができる社会、「男女共同参画社会」について考えるよいきっかけになったようでした。

ペットのマナーは飼い主が変わらないと向上しません。飼い主一人ひとりが、フンを放置せず持ち帰り、きれいな環境を守るよう心がけましょう。



フンは放置せず持ち帰るのが最低限のマナー

**ペットマナーは 飼い主から**  
三月十二日、狩野川河川の千歳橋提外地公園で、ペットマナーアップ作戦（主催・県愛玩動物飼養管理士会）が開催され、市民五十人が参加しました。当日は、河川敷や堤防に放置された犬のフンの回収とごみ拾い、犬のしつけ教室が行われましたが、フンだけで約十キログラムが集まった実態に、参加者は、放置されたフンの多さを実感しました。



市長に目録を渡す二宮所長・杉山労組委員長

**有効に使わせて いただきます**  
二月二十八日、東芝テック社会貢献基金大仁事務所（二宮昌紀所長）が市長を訪れ、市に、約百万円相当の東芝製品を寄付しました。これは同事業所が取り組んでいる社会貢献活動で、従業員の給与・賞与端数積み立てと会社側の寄付で購入したカラオケセット、液晶テレビ、マッサージチェア、デスクトップパソコン、ノートパソコン各一台が贈られました。寄贈品は、やすらぎの家「ともせい苑」に配置し、社会福祉増進のために利用させていただきます。ありがとうございました。

カチャーシーと呼ばれるラストシーンでは観客全員で踊り、大盛況のうちに終了しました。

**南の島の 音と踊りを**  
三月十一日、葦山時代劇場大ホールで、「春つららアコースティックライブ」を行いました。当日は、約三百人が無料招待されました。一部では、裾野を中心に活動する静波舞音エイサー団によるエイサーの演舞、二部では、沖縄民謡で世界的に活動している、よなは徹さんと、沖縄で活躍する内里美香さんによる歌と三線によるステージが行われました。



旧分校でストーブを囲み、パンとスープを食べる参加者。右上写真は出月氏の作品

**旧高原分校を 活用しよう**  
三月五日、旧葦山町立葦山南小学校高原分校で、「第二回旧高原分校の活用を考えるフォーラム（主催・高原分校を愛する会）」が開催されました。会場では、円形座談会のほか、高原の野菜スープの試食、芸術家・出月秀明氏の作品展などが催されました。参加者は、手作りパンとスープを食べながら、分校の再活用や、にぎわいについて意見を交換しました。

なお、出月氏作品展は、今月三十日（日）までの土・日曜日にも開催しています。ぜひ足を運ぶください。問合せ 葦山時代劇場 電話 055(949)8600



好評だったまんじゅう作り たくさんの人でにぎわった祭り会場

**日本一の 温泉まんじゅう**  
二月二十五日、アクセスがらぎで、「第三回温泉まんじゅう祭」を行いました。会場では、温泉まんじゅう作り、まゆ玉作り、鶴のキョラクター作り体験をはじめ、三個百円まんじゅう、富士宮焼きそば販売や各種出店等、たくさん催しを行いました。ステージでは、寅さんの物まねで知られる原一平さん、歌謡声帯模写田原しげるさんのショーも行い、会場には、訪れた人たちの楽しそうな笑顔があふれていました。目玉の「温泉まんじゅう詰合せ」一千箱限定販売は、好評のうちに完売しました。



梅林内で行った、恒例の甘酒無料サービス

**大仁梅林に 春がきた**  
二月十八日、十九日に、大仁梅林と大仁神社境内で、「大仁梅まつり」を開催しました。寒さの影響からか梅は二〜三分咲きでしたが、舞台では雅楽や神楽、大正琴の演奏などが行われ、会場は、たくさんの人でにぎわいました。また、甘酒や梅アイス、梅あんころもちなどの無料サービスも行い、長蛇の列ができました。

**ニューファーマー がんばってます**  
二月二十二日、葦山時代劇場で、ニューファーマーと石川嘉延県知事が面会しました。ニューファーマーとは、非農家出身で農業を志し、農家での研修を経て農業経営を始めた人（新規就農者）のこと。面会には、市内のニューファーマーと研修生ら九人が出席しました。県は平成五年度から「がんばる新農業人支援事業」として育成に力を入れており、ニューファーマーの作ったミニトマトやイチゴを試食した知事は、「農業に他分野からの新しい力を吹き込んでほしい」と激励し、市長も、「市として今後も引き続き支援していきたい」と述べました。



ニューファーマーと面会する県知事・市長ら

**交通安全運動の お手本です**  
三月十五日、三島警察署で、二市一町（三島市・伊豆の国市・函南町）交通安全推進協議会から、「交通安全優良自治体コンクール」受賞三地区が表彰されました。これは、二市一町九十四自治会の中から、交通安全運動に積極的に取り組んでいる優良自治体を選ぶコンクールで、三島市千枚原町内会、函南町宝蔵台区とともに、当市のエメラルド区が選ばれました。表彰を受けた三地区は、手作り広報誌を作成していることや、自主的な交通安全講習会を開催している取り組みが高く評価されました。皆さんの地区でも交通安全運動のお手本にしましょう。

**表彰を受けたエメラルド区の山路区長**  
表彰を受けた山路区長は、手作り広報誌を作成していることや、自主的な交通安全講習会を開催している取り組みが高く評価されました。皆さんの地区でも交通安全運動のお手本にしましょう。

**蛭ヶ島公園に 茶屋が完成**  
三月十五日、蛭ヶ島公園の茶屋竣工式を行いました。この茶屋は、公園の観光客増加や市民憩いの場としての活用を目的として整備しました。建築には、伊豆高等職業訓練校の生徒が、地元の大工さんの指導のもと参加し、昔ながらの木造建築の工法を取り入れ、伝統技術を継承する形で建築することができました。オープンには四月一日から、観光案内や歴史ボランティアガイド設置のほか、湯茶の無料サービス、おしるこやみそおでんなどが楽しめます。皆さんもぜひ一度お立ち寄りください。



茶屋竣工式でくす玉を割る市長ら